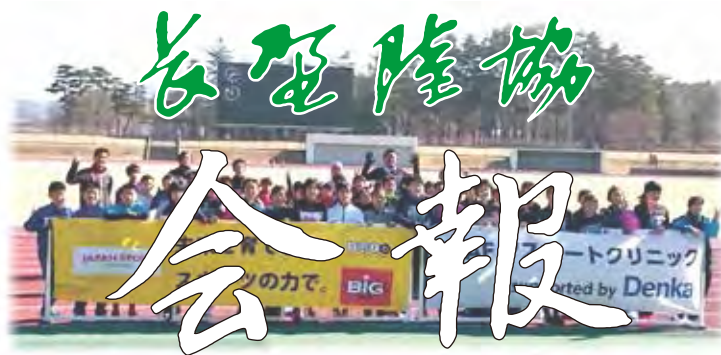




全国都道府県対抗駅伝 アベック入賞



6位(過去最高)でフィニッシュ
細田あいさん(ダイハツ)



アスレティクス・アワード開催

教え子に囲まれた日本陸連
功労章受章 伊藤利博副会長
右: 山本 晴美さん
(やり投 日本選手権優勝3回他)
左: 井口 華穂さん
(やり投 2018日本学生3位他)



目 次

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ① 全国都道府県対抗駅伝 | ⑧ 国体プロジェクト:各種講習会 |
| ② 特別寄稿「箱根駅伝初制覇によせて」 | ⑩ 主要大会結果一覧 |
| ③ 2018長野陸協アスレティクス・アワード | ⑪ 2019年度日本陸連規則修改正 |
| ④ 全国都道府県対抗駅伝結果 | ⑫ 長野陸協2019年度Kick off |
| ⑥ 全国高校駅伝結果 | ⑬ 長野陸協会議録・お知らせ |
| ⑦ 小学生クロスカン トリー研修大会 | ⑭ 長野陸協2019年度競技日程 |
| ⑦ 全国中学駅伝大会結果 | ⑯ 春の高校伊那駅伝結果 |

特 別 寄 稿

第95回東京箱根間往復大学駅伝競走

箱根駅伝初制覇
によせて東海大学陸上競技部
駅伝監督

両角 速

第 95 回箱根駅伝において、東海大学は 46 回目の挑戦で初優勝出来ました。東海大学陸上競技部駅伝監督に就任して 8 年目、多くの期待を寄せていただき今日まで歩んで来ましたので、正直「ホッ」とした気持ちです。

16 年間お世話になった佐久長聖高校での指導が私の基礎ですが、それも長野陸協の皆様方の教えや支えがあってこそです。その先にあった今回の箱根駅伝制覇ですので、皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

2011 年 3 月、教え子の高見澤勝監督と市村一訓コーチに佐久長聖高校を任せ、私は大学駅伝に挑戦する道を選びました。恩師からの大学就任要請をどうしても断り切れず、骨を埋めるつもりで佐久市に新居も構えた直後でした。高見澤監督に任せた後の 2 年は、佐久長聖は低迷してしまい、苦しんでいる様子でした。何もしてあげられない自分が情けなかったのですが、それより高見澤監督には大きなプレッシャーをかけて任せてしまったので、何とか頑張っただけだと思っていました。そして見事それを力に変えて、2017 年都大路で佐久長聖 2 度目の全国制覇、都道府県対抗男子駅伝も長野県監督として優勝に導き、完全に指導が軌道に乗りました。素晴らしい復活でした。

一方の私は、就任 2 年目の箱根駅伝予選会で敗退、母校の箱根駅伝連続出場を途切れし、期待に全く応える事が出来ていませんでした。その時の私は、自信を無くして不安な事ばかり考えていたのですが、同じような状況を乗り越えて頑張っている高見澤監督の姿に励まされ、「絶対に負けられない、このままでは高見澤に申し訳ない」と日々自分を鼓舞していま

した。その状況を救ってくれたのも高見澤監督で、教え子の關颯人を東海大学に送ってくれて、2017 年の出雲駅伝ではその關がアンカーを努めて優勝のゴールテープを切り、続く全日本大学駅伝ではチームは準優勝することが出来ました。その頃からようやくチームは上向きになりましたが、20km 以上の距離を 10 人で繋ぐ箱根駅伝はさすがに難しく、青山学院大学が 4 連覇と気を吐く状況下において、箱根制覇など遠い先の目標に霞んでいました。

それが一変したのは昨年の長野県での夏期合宿、茅野市白樺高原、小諸市高峰高原で充実した夏合宿を過ごす、見る見るチームが変わり始めました。特に成長著しかったのが、東海大諏訪高校から北澤忠弘先生が送って下さった湯澤舜でした。箱根駅伝のエース区間の 2 区を任せられるまでに成長して、今季の 3 大駅伝全てにおいて最長距離区間を任せました。箱根駅伝でもその湯澤が期待通りの活躍、それが総合優勝に結びつきました。

このように、東海大学の箱根駅伝初制覇には「長野県の力」が大きく影響を及ぼしました。

毎年箱根駅伝前に伊藤利博先生には激励金を頂き、アドコマの赤羽社長さんにはりんごも送っていただいています。長野県を離れて 8 年経った今も、長野の皆様にはお世話になりっぱなしです。本当にありがとうございます。

ふるさと長野に生まれ、長野に育てられ、長野に活かされ、長野に支えられている自分の人生、長野県の皆様方には、ただただ感謝です。少しでも恩返しが出来るように、これからも頑張らせていただきます。

ありがとうございました。

総合成績 (往路 107.5km、復路 109.6km)

1位 東海大学	10時間52分 9秒(大会新)
2位 青山学院大学	10時間55分50秒(大会新)
3位 東洋大学	10時間58分 3秒
4位 駒澤大学	11時間 1分 5秒
5位 帝京大学	11時間 3分10秒
6位 法政大学	11時間 3分57秒

長野県出身メンバー(出身高校)

湯澤 舜 4年(東海大三) 2区(23.1km)

区間8位 1時間8分5秒

關 颯人 3年(佐久長聖) 補欠

本間 敬大 1年(佐久長聖) 補欠

2018 長野陸協アスレティックス・アワード 都道府県対抗駅伝アベック入賞祝賀会 開催

2018 長野陸協アスレティックス・アワードは、平成31年2月9日(土)午前9時30分から長野市長野ホテル犀北館に於いて開催された。同時に、2017年度日本陸上競技連盟栄章受章者、2018年度日本スポーツ協会受章者、長野県・長野県体育協会関係受章者のお祝い、並びに本年1月に京都と広島で開催された男女都道府県対抗駅伝大会アベック入賞の祝賀会を行った。長野陸協各栄章は下記の陸協会員を、競技者の各章は合計95名(勲功章17名、優秀選手章46名、奨励章28名、褒賞4名)を表彰した。会場には引率の先生方、保護者も含め200名余りが集い、引き続いて行われた「祝賀会」には、受章者、会員、競技者103名が参加し、共に盛大に開催された。

(日本陸連・日本スポーツ協会受章者は会報164号に掲載済み)

【長野県体育協会関係受章者】(敬称略)

有功章 三條 俊彦(長野市支部)

【長野陸協関係受章者】(敬称略)

功労章 塚田 彰(上田支部)

審判員功労章 小宮山 勝一(須坂支部)

永井 俊彦(長野市支部)

指導者功績章 白澤 聖樹(安曇野支部)

小林 伸広(長野市支部)

中島 睦樹(佐久支部)

審判員功績章 中村 茂夫(諏訪支部)

褒 賞 (世界大会での活躍)

◀和田 有菜(名城大学1)

第17回U20世界選手権(タンペレ・フィンランド)

女子3000m 4位 9:00.50 長野県新記録

第18回アジアジュニア選手権：女子3000m 2位

第14回アジアXC選手権(貴陽・中国) 優勝

◀中谷 雄飛(早稲田大学1)

第17回U20世界選手権(タンペレ・フィンランド)

男子5000m 17位 14:39.78

第18回アジアジュニア選手権：男子10000m 2位

第14回アジアXC選手権(貴陽・中国) 2位

◀山本 嵐(城西大学1)

第18回アジアジュニア選手権(岐阜)

男子3000mSC 4位 9:02.41

◀萩谷 楓(長野東高校3)

第26回日・韓・中ジュニア交流競技会(韓国・麗水)

女子1500m 1日目優勝4:29.44、2日目優勝4:20.82

競技者の受章名簿と選考対象となった競技実績は、「2019 長野陸協要覧」に掲載する。



衆議院議員
太田昌孝様祝辞



日本陸連・日本スポーツ協会・長野体育協会関係受章者



指導者功績章・審判員功労章受章者



奨励章受章者



奨励章受章者



勲功章受章者



優秀選手章受章者



優秀選手章受章者

全国都道府県対抗駅伝 天皇盃 3 位 皇后盃 6 位(過去最高位)

天皇盃第24回大会 報告とお礼

男子監督 高見澤 勝 (佐久長聖高校教員)

1月20日に広島市で行われました天皇盃第24回全国都道府県対抗男子駅伝には、多大なるご支援・ご声援を賜り誠にありがとうございました。今大会は王座奪還を目標に掲げ、2年ぶりの優勝を狙いましたが、3位という結果でした。

年々レベルが上がっている都道府県対抗駅伝ですが、今年も1区から好位置で始まり、2区の中学生区間でトップに立ち、その後の区間では順位を落とすこともありましたが、各選手の粘り強い我慢の走りで、3年連続のメダル獲得となる3位でゴールしました。優勝を狙っていただけに、また、多くの方々から期待をしていただいているのを感じただけに、この順位では悔しさや申し訳ない気持ちがありますが、選手たちはプレッシャーの中よく走ってくれて、「駅伝王国長野」としての見せ場は作れたと思います。

今大会に向けて、選手・スタッフの派遣等でご協力をいただきました所属長様や監督顧問の方々、長野陸協の方々ならびに、多くのご支援・ご協力をいただいた皆様方に心より感謝申し上げます。

今回は王座奪還という目標を達成することができませんでしたが、来年は「チーム長野」が一丸となって優勝を目指していきたいと思いますので、今後ともご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皇后盃第 37 回大会 報告とお礼

女子監督 玉城 良二（長野東高校教員）

関係各位のご協力を得て、この度の全国都道府県
対抗女子駅伝大会に「8位入賞」を目標に挑み、結果
は過去最高の6位、記録は昨年と同記録で過去最高
記録タイの2時間17分47秒でした。

平成最後の大会として日本トップレベルの選手が参加したレベルの高い大会となりました。序盤の高校生、中学生が入賞圏内でレースを進め、中盤から実業団選手、大学生、高校生、中学生が耐えしのぎ、アンカーにタスキをつなぎました。昨年アンカー勝負で入賞を逃した悔しさをバネに、6位をキープしてゴールすることができました。長年ジュニアの育成強化に励んでいただいた指導者の努力が実を結び、10年ぶり2度目の入賞を果たすことができました。

この大会の参加にあたり、選手と役員の派遣にご協力いただきました関係者、「ふるさと選手」を気持ちよくご派遣をいただいた企業や各大学、ご支援をいただいた陸協関係者の方々、JATAC長野のトレーナーの先生方には心より感謝申し上げます。

今後は、常に上位で戦えるチーム作りのために、これまでの育成スタイルを維持しつつ、もう一段高いレベルの選手強化を図り、県民の皆様のご期待に添えますよう頑張る所存です。今後とも一層のお力添えをお願い致しまして、お礼のご挨拶とさせていただきます。

【男子結果】

区間(距離km)	第1区(7.0)		第2区(3.0)		第3区(8.5)		第4区(5.0)		第5区(8.5)		第6区(3.0)		第7区(13.0)	
選手名	服部 凱杏		山川 拓馬		桃澤 大祐		宮内 斗輝		松崎 咲人		吉岡 大翔		中谷 雄飛	
所属(学年)	佐久長聖高(2)		箕輪中(3)		サン工業(株)		佐久長聖高(3)		佐久長聖高(3)		川中島中(2)		早稲田大(1)	
チーム順位・記録	3	20分35秒	1	29分18秒	6	54分04秒	6	1:08分35秒	3	1:33分39秒	3	1:42分29秒	3	2:20分22秒
区間順位・記録	3	20分35秒	4	8分43秒	22	24分46秒	5	14分31秒	7	25分04秒	11	8分50秒	3	37分53秒
区間最高記録	20分32秒		8分36秒		23分55秒		14分14秒		24分29秒		8分35秒		37分14秒	
Top通過チーム 同記録	山口 20分32秒		長野 29分18秒		群馬 53分25秒		群馬 1:07分46秒		福島 1:33分20秒		群馬 1:42分04秒		福島 2:19分43秒	

＜補欠＞春日 千速(ヤクルト)、 鈴木 芽吹(佐久長聖高2)、小坂 悠太(仁科台中2)、小田切 幹太(宮田中2)

【女子結果】

区間(距離km)	第1区(6.0)		第2区(4.0)		第3区(3.0)		第4区(4.0)		第5区(4.1075)		第6区(4.0875)		第7区(4.0)		第8区(3.0)		第9区(10.0)	
選手名	高松 いずみ		和田 有菜		村岡 美玖		小林 成美		玉城 かな		佐々木 文華		小原 茉莉		麦島 彩夏		細田 あい	
所属(学年)	長野東高(2)		名城大学(1)		波田中(2)		長野東高(3)		名城大学(4)		第一生命グループ		長野東高(2)		南木曽中(2)		ダイハツ	
チーム順位・記録	17	19分58秒	8	32分42秒	10	42分31秒	5	55分21秒	7	1:09分12秒	5	1:22分08秒	7	1:34分53秒	6	1:45分23秒	6	2:17分47秒
区間順位・記録	17	19分58秒	3	12分44秒	24	9分49秒	1	12分50秒	10	13分38秒	4	12分56秒	7	12分45秒	11	10分30秒	9	32分24秒
区間最高記録	19分29秒		12分25秒		9分14秒		新 12分32秒		13分04秒		12分56秒		12分27秒		9分42秒		31分38秒	
Top通過チーム 同記録	高知 19分29秒		大阪 32分07秒		大阪 41分51秒		長崎 54分51秒		長崎 1:07分55秒		長崎 1:21分26秒		兵庫 1:33分55秒		兵庫 1:43分37秒		兵庫 2:15分28秒	

＜補欠＞高安 結衣（長野東高3）、中村 朱里（長野東高3）、宮澤 実亜（川中島中3）、守屋 有彩（春富中2）

皇后盃 第37回全国都道府県対抗女子駅伝
過去最高位 6位入賞 2時間17分47秒
(記録は昨年の第36回大会と同記録、過去最高タイ記録)



優秀選手に輝いた
小林成美さん
(第4区 区間賞)

〔期 日〕平成31年1月13日（日）12時30分スタート

〔場 所〕 京都市西京極総合運動公園陸上競技場付設駅伝コース、9 区間(42.195 km)

[結 果] 1位 愛知 2:15:43 2位 京都 2:16:45 3位 大阪 2:17:01
4位 兵庫 2:17:13 5位 千葉 2:17:26 6位 長野 2:17:47
7位 神奈川 2:18:15 8位 静岡 2:18:38

【優秀選手】廣中 璃梨佳(長崎 長崎商高) 小林 成美(長野東高)
新谷 仁美(東京 NTT)

【未来くん賞】大西 ひかり(兵庫 須磨学園高)、南 日向(千葉 葛飾中)

< 氣象狀況 12:30 現在：天候 晴れ 気温 10.0℃ 湿度 47% 南東 1.4m/s >

団長 木戸岡 和孝 副団長 内山 了治

監督 玉城 良二 コーチ 北島 正孝

コーチ 木下 純市 富永 浩一 小幡 泰俊 竹内 万祐 藤森 要
横打 史雄 田中 聡 横地 京子 丸山 健志 平林 哲郎

トレーナー 窪田 勝(くぼた整骨院) 野竹 康之(野竹接骨院)

「男子結果」

1位 福島	2:19:43	2位 群馬	2:20:18
3位 長野	2:20:22	4位 広島	2:20:38
5位 長崎	2:20:56	6位 鹿児島	2:21:22
7位 愛知	2:21:26	8位 福岡	2:21:28

団長 伊藤 利博 副団長 内山 了治 北島 正孝

監督 高見澤 勝

コーチ 牛山 通高 帯刀 秀幸 玉城 良二 名取 和訓
三代澤 芳男 今村 善紀 杉山 史良
トレーナー 秋山 友彦(あきやま整骨院)

トレーナー 秋山 友彦(あきやま整骨院)



3位入賞 記録 2時間 20分 22秒

1月20日 広島市7区間 48.0km <12:30 現在:天候 晴れ,気温 14.8℃湿度 48.7%,東南東 0.7m/s>

過去の栄光：優勝 7 回(29.1%)、準優勝 3 回、3 位 2 回(3 位以上 50%)、入賞 19 回(79.1%)



全国高校駅伝 長野東高2年連続準優勝 佐久長聖5位

女子駅伝12年連続12回目の出場となる長野東高校は、アンカー小林成美主将がフィニッシュ直前で仙台育英高校をとらえ、2年連続の2位入賞を果たした。20秒差の2位でたすきを受けた小林は、神村学園高校のカマウ・タビタ(3年)に抜かれ、一度は3位に落ち、後続の追い上げも激しかったが、最後まで諦めず、絶対に勝つという強い心で勝負し見事なフィニッシュを飾った。チーム一丸となって勝ち取った「走り」は陸上競技関係者のみならず、多くの県民・視聴者の感動と勇気・元気を与えた。



男子は21年連続21回目の佐久長聖高校は、昨年に続く2連覇を注目されていたが、高見澤監督が直前に掲げた5位入賞を見事達成した。

レースは、倉敷(岡山)と世羅(広島)の激走とな

り、3区で倉敷がトップに立ったが、世羅が4区で逆転し、さらに倉敷が5区終盤で再度トップを奪い、接戦となったが、そのまま逃げきり、2年ぶり2度目の優勝を飾った。7区の区間賞は同タイムで2名の受賞となった。

佐久長聖高校結果

区	距離km	氏名	学年	記録	順位(区間)	出身中学
1	10.00	松崎 咲人	3	29:23	3(3)	塩尻広陵
2	3.00	伊藤 大志	1	8:24	3(10)	赤穂
3	8.1075	服部 凱杏	2	24:08	5(8)	千種(愛知)
4	8.0875	宇津野 篤	2	24:26	6(22)	上田第五
5	3.00	鈴木 芽吹	2	8:44	6(4)	泉(静岡)
6	5.00	宮内 斗輝	3	14:21	6(1)	高森
7	5.00	富田 陸空	2	14:28	5(4)	中村(栃木)

長野東高校結果

区	距離km	氏名	学年	記録	順位(区間)	出身中学
1	6.00	高松 いずみ	2	19:41	9(9)	開田
2	4.098	萩谷 楓	3	13:13	7(6)	浅科
3	3.00	高安 結衣	3	9:48	5(9)	鉢盛
4	3.00	小原 茉莉	2	9:26	2(1)	赤穂
5	5.00	小林 成美	3	15:43	2(4)	川中島

男子第69回 全国高等学校駅伝競走大会

期日：平成30年12月23日 12:30スタート

場所：京都市西京極陸上競技場付設マラソンコース(男子・女子全国高校駅伝コース)

気象：12:30 曇り 15.0℃ 49% 0.0m/s

【男子総合】

順位	学校名	都道府県	記録
優勝	倉敷	岡山	2:02:09
第2位	世羅	広島	2:02:23
第3位	学法石川	福島	2:02:52
第4位	九州学院	熊本	2:03:54
第5位	佐久長聖	長野	2:03:54
第6位	埼玉栄	埼玉	2:03:59
第7位	八千代松陰	千葉	2:04:19
第8位	豊川	愛知	2:05:19

【区間賞】

第1区	白鳥 哲汰	埼玉栄(2)	29:16
第2区	小指 卓也	学法石川(3)	8:12
第3区	フレモン・キブラカ	倉敷(2)	22:55
第4区	ジョン・ムワニキ	世羅(1)	22:32*
第5区	大塚 稜介	学法石川(3)	8:36
第6区	宮内 斗輝	佐久長聖(3)	14:21
第7区	井田 春	倉敷(3)	14:21
第7区	今村 真路	九州学院(3)	14:21

女子第30回 全国高等学校駅伝競走大会

10:20スタート

気象：10:20 晴れ 13.9℃ 62% 南 0.1m/s

【女子総合】

順位	学校名	都道府県	記録
優勝	神村学園	鹿児島	1:07:25
第2位	長野東	長野	1:07:51
第3位	仙台育英	宮城	1:07:51
第4位	大分東明	大分	1:08:04
第5位	須磨学園	兵庫	1:08:15
第6位	豊川	愛知	1:08:16
第7位	立命館宇治	京都	1:08:20
第8位	興譲館	岡山	1:08:32

【区間賞】

第1区	廣中 璃梨佳	長崎商(3)	19:01
第2区	ムンギ・レベッカ	興譲館(2)	12:32
第3区	青木 彩帆	薫英女学院(3)	9:38
第4区	小原 茉莉	長野東(2)	9:26
第5区	カマウ・タビタ	神村学園(3)	15:06

*:区間タイ記録

第21回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会 ヤマリククラブ



期日：平成 30 年 12 月 9 日

会場：大阪府 万博記念公園東の広場特設コース

出場：ヤマリククラブ（山形小学校陸上クラブ）

総合順位 31 位 記録 33 分 28 秒

区間 走者 区間順位 区間 走者 区間順位

1 区 平林さくら 41 2 区 平林瑞樹 16

3 区 清沢 好 48 4 区 藤間治樹 32

5 区 上條佑依 19 6 区 丸山直生 3

★友好タイムトライアルチーム

土屋郁真 平林あいり

○コーチ（長野陸協派遣日本陸連公認指導者）

篠原 克修 普及部長、芳川 千恵 女性部長

○支援コーチ（チーム指導者）

松村 大、百瀬 公則

第26回全国中学校駅伝 川中島中学校 男子9位、女子28位

全国中学校駅伝大会への ご支援・ご協力のお礼

長野市立川中島中学校 陸上部

駅伝担当 野澤 重典、コーチ 竹内 万祐

本校の駅伝チームは、11 月 3 日（土）に行われました第 29 回長野県中学校駅伝競走大会で女子は 8 年連続 8 回目の優勝、男子は 2 年ぶり 4 回目の優勝を果たすことができました。そして、全国中学校駅伝大会への出場切符を獲得しました。

12 月 16 日（日）に滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン芝生ランドで行われた全国大会では、女子は「昨年の結果を超える」、男子は「2 回目の入賞」を目標に全力を尽くしました。女子は 1 区でやや出遅れましたが、前との差が開いていなかったため、2～4 区の 2km 区間を 2 年生トリオが必死に追い上げ、さらに 5 区のアンカーも順位を 5 つ上げる攻めのレース展開となり、28 位でゴールしました。男子は、1・2 区のダブルエースで 5 位に押し上げ、3・4 区の 3 年生が区間 1 桁の好走で 4 区終わって 3 位とメダルに届く位置をキープしました。入賞を目指す 5・6 区は 1 年生が大きなプレッシャーの中、最後まで自分の走りを貫き、結果、入賞に一步届かない 9 位という惜しい結果でした。選手たちは目に大粒の涙をいっぱい浮かべ、抱き合いながら互いの健闘を讃え



合っていました。その姿に、私たちも心から感動し、胸が熱くなりました。

全中駅伝は、強豪チーム・強豪選手が集う

大会です。若い選手達がこの場を踏めたことは大変貴重な経験であり、選手の心にも一生残ることと思います。

第 26 回全国中学校駅伝大会への出場に対しまして、皆様方から多大なるご支援とご協力をいただきました。重ねてお礼申し上げます。今後とも本校陸上部に対しまして、温かいご支援・ご指導をいただければ幸いです。



男子総合成績 9位 (57:49)

女子総合成績 28位 (43:33)

区(距離)	選手氏名	区間記録 (順位/区間順)	区(距離)	選手氏名	区間記録 (順位/区間順)
1区(3km)	丸山 翔平	9:24 (19/19)	1区(3km)	宮澤 実亜	11:08 (44/44)
2区(3km)	吉岡 大翔	9:14 (2/ 5)	2区(2km)	仁科 玲美	6:59 (16/37)
3区(3km)	上原 鷹宗	9:38 (9/ 5)	3区(2km)	北沢 凜夏	7:15 (19/35)
4区(3km)	岡村 康太	9:35 (8/ 3)	4区(2km)	高山 史歩	7:27 (23/32)
5区(3km)	吉岡 斗真	10:05 (25/ 8)	5区(3km)	渡邊 葵	10:44 (18/28)
6区(3km)	永原 颯磨	9:53 (23/ 9)	補員レース 田中 碧(8:05)		
補員レース 吉田 春樹(10:18)			牛山 絢心(8:26)		
飯島 千太郎(10:35)、土屋 龍人(11:17)			渡辺 穂菜美(8:38)		

2027国体プロジェクト（指導者研修／小・中・高校生の強化 他）

8年後に迫った2027年国体に向けて、これまでの強化合宿に加え、より一層の指導者の研修並びに小学生から高校生年代をターゲットにした強化策が必要であり、長野陸協としても日本陸連、中・高体連をはじめ様々な団体からご支援をいただきながら実施している。その一端を紹介し、これまで以上に長野陸協が一体となって取り組み、陸上競技好きな子どもが増え、協会の更なる活性化をお願いしたい。

U16 指導者講習会・アスリートクリニック

【H30年12月1日(土)、2日(日)：長野市営陸上競技場】



主に中学生を指導する指導者を対象とした指導者講習会及び中学1年生を対象としたクリニックが、日本陸上競技連盟より小林敬和氏、田代章氏、田中悠士郎氏、桜井智野風氏、平山公紀氏、宮崎久氏を迎えて行われた。参加者は県内中学校陸上競技部顧問、クラブチーム指導者及び保護者で、指導者講習会へは21名（学校顧問18名、クラブ指導者3名）、クリニックへは指導者23名（学校顧問18名、保護者5名）、選手55名（男子19名、女子36名）が参加した。

指導者講習会の内容は「発育発達理論講義」「ハードル指導法実技」「走幅跳指導法実技」「砲丸投・ジャベリックスロー指導法実技」、クリニックの内容は「基本の運動」「短距離走」「走高跳」「走幅跳」「砲丸投」であった。

日本陸連は常に次世代の選手発掘や育成を念頭に普及育成活動を展開しており、安全で正しく、そして楽しく陸上競技に取り組ませることで、息の長い選手を育てたり、様々な種目にチャレンジできる素地をつくったりしていこうとする意図が感じられた。中でも安全の確保については特に配慮されており、投擲物の扱いや安全確認のための声かけなどは、時間をかけて丁寧に説明がなされていた。

実技では、体幹を安定させて正しい姿勢をつくる



ことや、振り上げ脚を素早く切り替えることで脚が後ろに流れないようにすること、全身を使ってパワーを投擲物に伝えていくことなど、基本的な内容でありながらも重要なポイントが指導された。

参加した指導者からは「自分の専門外の種目でも指導していこうという意欲がもてた」「初めて陸上競技に関わっているが、選手への声かけの仕方などが参考になった」などの感想が寄せられた。また、接地や脚の切り替えなどについて熱心に質問している指導者も見られた。

全国的にも珍しい(初となる)2日間連続での開催となったが、天候にも恵まれ、充実した講習会となった。
(文責：ジュニア部長 酒井 剛)

オリンピック巡回指導事業 陸上教室 in 信州スカイパーク

【H30年12月15日(土)：松本平広域公園陸上競技場】



オリンピックで活躍したオリンピックを招き、実技指導を通して、長野県における競技者の競技力向上を図るとともに、オリンピックムーブメントへの理解を深め、スポーツの普及・啓発を図る目的で、特定非営利活動法人日本オリンピックズ協会主催、TOY BOX 信州スカイパークサービスセンター共催によるオリンピック巡回指導事業が、講師に北京オリンピック銀メダリスト 塚原直貴氏(富士通:茅野市出身)を招いて開催された。

参加者は、9月の中学新人大会（東北信大会・中南信大会）リレー種目において上位入賞したチーム及びTOY BOXが地域総合型スポーツクラブとして育成している選手、計60名であった。

講師の塚原氏からは、「冬期はしっかり体づくりをしていきたい時期であるが、とにかく目標を見失うことが多く、厳しいトレーニングを継続していくことが難しくなる。常に来シーズンの目標を念頭におきながら前向きに頑張りたい。」「様々な動作を行う上では、脳を使い、正しい姿勢と動きのイメージをもちながら実施することが大切である。」「体幹を感じて地面に力を伝えることが大切。」などが繰り返し話され、体幹を意識した歩行、ハードルを用いた踏み替え動作、ツーステップでの踏み替え動作、マーカーを用いたジャンプ、踵を臀部下へ畳み込むことで膝を高く持ち上げるニーアップからのランニングなどが行われた。

閉講式では塚原氏への質問タイムが設けられ、参加者から「自分のフォームを見失いそうになるときはどうしたらよいか。」「100mの後半で減速を最低限に抑えるにはどうしたらよいか。」などといった質問が出され、塚原氏からは「自分の良さを生かした走りを心がけて欲しい。」「自分の走りを見失った場合は、常に本質に戻って考えてみる。」ことなどがアドバイスされた。

これからのスポーツ界を担う若い世代にとって、世界を舞台に活躍した選手からの指導やアドバイスはとても良い刺激になった様子で、参加者からは「早速チームに持ち帰って実践してみたい。」や「これまで以上に考えて走ることが大切だということが分かった。」などの感想が寄せられた。

（文責：ジュニア部長 酒井 剛）

2018年度日本陸上競技連盟U-19強化研修合宿 全国高等学校体育連盟陸上競技専門部強化合宿 北信越地区合宿

【H30年12月25日(火)～28(金)：松本平広域公園】



北信越5県から、213名の選手が参加し、14種目のパートに別れトレーニングを行なった。また、日本陸連から講師を招き、指導者研修会やアンチドーピング講習会も行なわれ内容の濃い合宿となった。

JAAF U13 アスリートクリニック長野会場

【H31年3月9日(土)：松本平広域公園陸上競技場】



日本陸連講師・運営スタッフ7名

参加者：小学4・5年生計46名、指導者・保護者22名

理論講習 発育発達、栄養

実技講習

午前＝走・跳・投の基本練習、記録会(50m)

午後＝記録会(走高跳、ジャベリックボール投、走幅跳)

理論講習は小学生・保護者・指導者が一緒に受講をした。受講した保護者や指導者からは、発育期の子どもの気持ちに寄り添う関わり方について、適切で効果的な食事の摂り方などが好評であった。

実技講習は陸連コーチにわかりやすく丁寧に指導いただいた。特にジャベリックボール投や走高跳は普段取り組みの無い子どもも多く、陸上競技の楽しさや魅力を十分に体験してもらうことができた。

JAAF 競歩審判セミナー2019

【H31年2月16日(土)～17日(日)：神戸】



このセミナーへの参加も今回で4度目となります。

日本選手権競歩大会と平行して行われるこのセミナーでは、JRWJs(競歩の日本での資格を持つ審判員)と、日本選手権の審判員として来日された IRWJs(競歩の国際資格を持つ審判員)とともに、競歩審判としての技術向上のための研修が行われます。すなわちここでの歩型のジャッジのすり合わせが、この1年間の各地区や全国の大会でのジャッジに大きく関係してきます。

初日は歩型の判定のテストとフィードバックを行いました。3秒程度の映像を見て、正しい歩型か、違反かを判定するため、非常に難しいものになります。そのほかにも競歩主任の役割についての確認、ルール修正についての確認も行われました。

2日目は実際に日本選手権で IRWJs がジャッジを行っている近くで、我々も模擬ジャッジを行い、その結果を午後の研修でレースのビデオをもとに振り返りました。

この2日間で得た情報を、今後の県内の大会において共有し運営や選手の指導に当たっていくことで、長野県の競歩の発展につながると考えています。

(以上、県陸協普及強化委員会コーチ 後小路 正人)

日韓交流事業に参加して

長野高専3年 高橋一輝



平成30年12月12日から18日までの一週間、日韓交流事業に参加させていただきました。今回、初の海外遠征ということで出発前は正直かなり不安でした。しかし、韓国チームの手厚い歓迎、そして日本チームの徹底したサポートのおかげでストレスを感じることもなく、無事一週間の日程を終えることができました。

練習については、初めて行う練習が多く、とても新鮮で、刺激的でした。こういった刺激が強くなるため

には必要なのではないかと思います。弱さと同時に強さを実感することができ、とても充実した練習内容だったと感じています。また、ミーティングでは韓国の文化や中距離事情にも触れることができ、そして日本のトップクラスの選手達の話も聞くことができました。自分の新しい世界が広がるようなとても良い日程でした。

このような機会を与えていただいた日本陸連はじめ長野陸協の皆様方に感謝致します。

2019年(2/2～3/17)主要大会結果一覧
(まとめ 記録部長 瀧沢佳生)

2019 日本室内陸上競技大阪大会

期日：平成31年2月2日-3日

場所：大阪城ホール

【男子】

- ▶シニア 三段跳 ②中山 昂平(中京大院) 15.86
- ▶U20 60m ⑤西村 陽杜(松商学園高) 6.87
- ▶U20 走幅跳 ④山浦 溪斗(小諸高) 7.35
- ▶U16 60mH(0.914m) ⑥小池 集万(厚陵中) 8.42

【女子】

- ▶U20 三段跳 ⑥宮澤 歩(諏訪二葉高) 12.07
- ▶U18 60mH(0.762m+8.5m) ⑧中津 晴葉(佐久長聖高) 8.85
- ▶U16 60mH(0.762m+8.0m) ④土屋 ほのか(軽井沢WAC) 8.77

第30回 U20選抜競歩大会

期日：平成31年2月17日

場所：六甲アイランド甲南大学周辺コース

【男子】

- ▶10km競歩 ④小林 亮太(東海大諏訪高) 41:21 県高校新

第102回 日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走

第34回 U20日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走

期日：平成31年2月23日

場所：国営海の中道海浜公園クロスカントリーコース

【男子】

- ▶シニア 10km ④中谷 雄飛(早大) 29:43 ※世界選手権日本代表
- ▶U20 8km ⑤鈴木 芽吹(佐久長聖高) 23:59

【女子】

- ▶U20 6km ⑦小林 成美(長野東高) 20:11
- ▶U20 4km ①小原 茉莉(長野東高) 13:52
- ③中村 朱里(長野東高) 13:59

第3回 アジアユース陸上競技選手権

期日：平成31年3月15日～17日

場所：香港

【女子】

- ▶3000m ②高松 いずみ(長野東高) 9:59.50

第13回日本学生20km競歩選手権大会

期日：平成31年3月17日

場所：能美市営20kmコース(石川)

【男子】

- ▶20km競歩 ⑧石井 克弥(慶大) 1:22:39

以上



競技者・監督の皆さんへ 2019 年度競技規則修改正のポイント

(一財) 長野陸上競技協会 競技運営委員会

《日本陸連による修改正》

○第 113 条・第 125 条 7・144 条 1・240 条 7・駅伝競走規準

〔国内〕として、審判長・医師による競技中止命令が追加。

⇒競技者の生命・身体保護の観点から、審判長と医師（医務員は不可）に競技の中止を命じる権限が加えられた。（レフリーストップ・ドクターストップ）

⇒競技中止命令を受けた競技者は、直ちに競技を中止しなければならない。

健康状態確認のための声がけ、一時的介助は助力とはみなさない。

⇒転倒や意識混濁、疾病等により、明らかに通常歩行や競技続行が困難となった競技者（立ち止まりも含む）に対し、審判員や公式医療スタッフが声がけをしたり、一時的に介助するために競技者の身体の一部に触れたりすることは、助力とはみなさない。

《国際陸連による修改正》

○第 180 条 17 試技時間

棒高跳を除いた 4 人以上または各競技者の最初の試技時間が 30 秒⇒1 分に変更。

⇒試技時間の表は以下の通り。 ※つまり、2017 年ルールに試技時間が戻った。

《単独種目》				《混成競技》			
残っている競技者数	走高跳	棒高跳	その他	残っている競技者数	走高跳	棒高跳	その他
4人以上※	1分	1分	1分	4人以上※	1分	1分	1分
2～3人	1分30秒	2分	1分	2～3人	1分30秒	2分	1分
1人	3分	5分	—	1人または連続試技	2分	3分	2分
連続試技	2分	3分	2分	※4人以上または各競技者の最初の試技			

○第 230 条 7 競歩

ピットレーンの名称の変更

⇒「ピットレーン」という名称が「ペナルティーゾーン」に変更となる。

ペナルティーゾーン実施時に、ゾーンに入れなかった場合の扱いの明確化。

⇒3枚目のレッドカードが終了間際に出され、ペナルティーゾーンに入ることができなかった場合、当該選手のフィニッシュタイムにペナルティーゾーンにとどまるべき定められた時間を加算して記録が修正される。

○170 条 10 リレーで認められる交代人数 ※国内では変更なし

最初のラウンドに出場した競技者から、その後 2 人以内に限り交代⇒最大 4 名まで交代可

⇒IAAF ルールでは、最大 4 名まで他の競技者と交代できるように変更されたが、この条項は日本国内では適用しないこととし、従来の条文は〔国内〕扱いで記述されることになった。したがって、国内においてはこの点の変更はなく、従来通り 2 名以内に限り交代することができる。

《長野県内におけるルールの取り扱いについて》

○第 162 条 5 スタート時の不適切行為の扱いについて

高体連・中体連主催大会を除く全ての県内大会において、162 条 5 を適用。

⇒スタート時の不適切行為として(a)～(c)の 3 つが示されており、この場合審判長は競技者に「警告（イエローカード）を与えることができる」としている。（その競技会中に（他種目であっても）警告を 2 回受けた場合は失格となり、その競技会に出場予定の他種目についても出場できなくなる。）日本陸連主催・共催大会（IH、全中、J0 を含む）以外の競技会については、主催者がこの条項を適用するか否かを定めることができ、2018 年度は県内において適用する大会・しない大会の両者が存在していた。2019 年度は高体連・中体連主催大会を除く県内大会において、本条項をすべて適用することとした。

（高体連・中体連主催大会での取り扱いについては、大会要項・競技注意事項に明記されるので、それぞれ熟読したうえで競技に参加すること。）

詳細については、審判講習会資料もしくは 2019 年度版陸上競技ルールブックを参照されたい。

文責：青柳 智之（日本陸上競技連盟競技運営委員・JT0／長野陸上競技協会競技運営委員長）



新年度 kick off 代表理事 内山了治

定款上、明日から新年度開始となります。新しい元号の発表も心が躍ります。ここでは、長野陸協の状況をお知らせし、更なるご理解ご協力をお願いします。

1. **事業年度・会計年度**：4月1日開始となります。

2. **役員の任期**について：これも定款どおり「2018年度の最終のもの(度事業報告、決算報告の審議)に関する評議員会の終結の時まで(今年度は5月24日(金)の予定)とする」となっています。この3月の理事会で定款細則を確定し、**2021年の改選期**については、「改選期の役員については、その事業年度内に次年度の候補を確定し、新事業年度開始から、その年度の最終のものに関する定時評議員会の終結のときまでの期間は、現役員とともに、業務を執行するものとする。また、東海陸上競技協会常務理事、理事等、他団体の役員については、その団体の役員の任期に合わせ改選する。」となりましたので、今回のように新年度になっても新役員が確定しないことは回避できます。

3. **新役員の決め方**：長野陸協(公益・一般財団法人共通)の役員とは理事と監事を指します。定款上は、これまでもこの理事の中から、代表理事(会長と理事長)、業務執行理事(副理事長)、副会長を選出することになっています。しかし、評議員を含めて、選出方法を規定した内規等はありませんでした。そこで、定款の変更(評議員会の審議・議決が必要)と定款細則(理事会で決定可能)を作り、評議員は「評議員選定委員会」で決定し、役員は「役員選定委員会」で原案を作成し、理事会を経て新評議員会で選出することとしました。

4. **定款の変更**：1年以上審議し以下の内容について定款を変更しました。これは平成24年2月に法人化し、そのときに解決すべきであった事案を、ようやく今、少しずつ解決しているとご理解下さい。主な改正の内容と理由は以下のとおりです。

(1)長野陸協英文名称の定義

(2)全体協議会の廃止(法人化発足当初の理事数減少の措置として臨時に設けられた会であり、その任務を既に果たし、事務局の業務軽減対策も図るため)

(3)理事数の増加(全体協議会廃止に伴う措置)

(4)第9章 加盟支部、協力団体を定款から削除。(加盟支部が定款で定義されていると、それぞれの支部の事業報告、決算報告等について、長野陸協として審議、連結決算を行う必要があり、現実的には困難なため。協力団体は定款細則で定義すれば問題ないため。4地区陸協を長野陸協組織の中に位置付ける場合、支部が定款で定義されていると、支部の集合体である地区を定義することが困難となるため。)

(5)会長代行、名誉副会長の新設(会長の要請で必要な場合、実務的・対外的面を配慮した。)

(6)その他、文言等の修正

5. **定款細則の新設**：細則を新設し長野陸協の組織運営に関する細部を規定した。まず、これまで未定義の四地区陸上競技協会を位置づけ、その下部組織となる加入支部、加入支部の当該市郡の明確化を行い、さらに評議員選定委員会委員、地区選出理事数を明確にしました。

6. **法人としての現状**：上記の四地区を定義する変更は長野陸協が法人化し一つの組織に生まれ変わり「全県

一区」という極めて自然な解釈とは異なり、支部→四地区陸協の上に長野陸協が存在するという、かつての任意団体「長野陸協」のボトムアップ形式が好ましいとお考えの方が多かったと言うことを物語っています。そして、私は理事長として「全県一区」の考え方で協会運営に携わりましたが、そのことが受け入れられなかったと解釈しております。しかし、現実には、四地区会長・理事長が広範囲におよぶその地区の意見等を吸い上げ理事会に反映させることは極めて難しい面があることもご理解いただきたいと思います。先日の第19回評議員会でも、直前の理事会では出されなかった意見要望が評議員から出されました。それは結構なことですが、裏返せばその地区は、地区としての情報交換や意見集約が進んでいないと見なすことができます。

この4年間で理事会を28回開催(年平均7回、それまでは年3~4回のみ)し、組織決定し、それを遂行してきました。理事・監事の皆さんには多大な負担をかけましたが、快く任務を遂行していただき感謝しております。責任のある法人として定款どおり協会運営するには、高いハードルがあることを実感していますが、法律・定款に基づき進める義務があります。一方、四地区陸協の会議は年に何回開催されるのでしょうか？理事会の決定事項が直ちにその地区にフィードバックされないことも多々あります。従いまして、各支部の総務部長さんへ、できるだけ速やかに理事会資料をメール送信し、長野陸協の情報を共有できるように努めております。『意見を言っても通らない』というご意見を耳にします。今後は、そのご意見がその地区で支持されているのかどうか、ご確認いただくことが重要になると思われます。また、県的大会を地区で持ち回り開催するなど地区陸協のこれまで以上の活性化が求められます。

次期の役員選出は役員選定委員会を早急に立ち上げ、その委員長中心に短期間で確定していただくことになります。役員(理事)の要請があった場合にはご快諾いただき、或いは、ご協力いただける会員(審判員登録者)の皆様は、理事長までご連絡をお願い致します。

定款、定款細則については、2019年度要覧にてご確認をお願い致します。なお、陸協経費削減のため、要覧作成部数は注文数とほぼ同等にする予定です。要覧の注文は既に締め切っていますが、追加の場合は、4月2日までに各支部総務部長にご連絡をお願い致します。

7. 2018年度日本陸連栄章・2019年度S級昇格者確定

日本陸連から3/14開催の理事会資料が届き、日本陸連栄章受章者と審判員S級昇格者が確定しました。

- ・高校優秀指導者章 山田 憲一さん(長野市支部)
 - ・中学優秀指導者章 跡部 定一さん(佐久支部)
 - ・高校優秀選手章 萩谷 楓さん(長野東高校)
 - ・中学優秀選手章 土屋 ほかさん(軽井沢中学校)
 - ・S級審判昇格者 塩入 健作さん(上水内支部)
 - 碓井 真さん(長野市支部)、田中 久己さん(上田支部)、井出 誓治さん・田上 仁さん(木曽支部)
- 誠にありがとうございます。

いよいよシーズンです。安全な競技会で、競技者が思う存分競技し、最大限の力を発揮し、成果を高めますよう、そして2027年国体に向けて、審判員の増加、競技力向上が大きな課題ですが、これまで以上に一丸となった取り組みを重ねてお願い申し上げます。

長野陸協会議録

第42回 理事会 平成31年2月3日(日)9:30～12:10

場所：信州スカイパーク・アルウィン第10会議室

出席者数 理事20名、監事1名

議事録署名人 代表理事内山、熊谷監事

議事(議長 内山代表理事)

1. 協議事項(すべて原案どおり承認された。)

議案第1号 長野陸協の組織改編等について

議案第2号 「長野県の記録公認要領」の一部改正他

議案第3号 2018年度委員会・部会活動報告

議案第4号 2018年に樹立された長野県の記録の承認

議案第5号 規程・内規等の改正について

議案第6号 2019年審判員昇格者、新規取得者

議案第7号 2018年勲功章・優秀選手章他

議案第8号 2019年度事業計画案/2019競技日程案

議案第9号 保険について

その他

(1) 代表理事、業務執行理事の職務執行状況の報告

(2) 会報発行について 第165号、3/31付け発行予定

(3) 東海陸協関係：常務理事会議事録について

(4) 東京オリパラボランティアについて(事務局長)

(5) 不適切な鉄剤の静脈内注射の防止について

第43回 理事会 平成31年3月3日(日)9:30～12:40

場所：県松本平広域公園陸上競技場 役員室

出席者数 理事24名、監事2名

議事録署名人 代表理事内山、市川監事

議事(議長 内山代表理事)

1. 協議事項(第5号議案は継続審議となり、その他原案どおり承認された。)

議案第1号 定款等の改定について

議案第2号 医事委員会(H30年度報告、H31年度計画)

議案第3号 審判講習会・競技日程他について

議案第4号 国体選手選考方針・コーチ追加・強化案他

議案第5号 小学生登録について

議案第6号 2019年度諸会議について

議案第7号 要覧・プロ印刷・保険・web管理等業者選定

議案第8号 役員報酬等について

議案第9号 2019年度一般会計予算案について

議案第10号 2019年度普及強化予算案について

議案第11号 第103回日本選手権混成競技について

2. 報告事項

(1) 東海陸協新旧理事会について

(2) その他

第18回 評議員会 平成30年12月16日(日)9:55～12:10

場所：アルウィン第3・4会議室

出席者数 評議員8名、理事10名、監事2名

議事録署名人 浦野評議員、遠山評議員

議事(議長 富松評議員)

1. 協議事項(すべて原案どおり承認された。)

議案第1号 2018年度事業について

議案第2号 2018年度決算について

議案第3号 2018年度第一次補正予算について

議案第4号 全体協議会の廃止について

2. 報告事項

(1) 2018年度各栄章受章者について

(2) 栄章規程等の修正について

(3) 2019年度長野陸協広告要領について

(4) 2019年度事業計画・競技日程案について

(5) 2019市町村対抗駅伝・小学生駅伝大会について

(6) 2020年及びそれ以降の日本選手権混成について

(7) 理事会・評議員会議事録の一部公開、2020東京オリ・パラ観戦に関する業者斡旋

(8) 都道府県対抗駅伝の選手確定について

(9) 長野陸協の組織・改選・特別委員会の設置(案)について

(10) その他

・日本スポーツ協会公認指導者等表彰確定

・長野マラソンについて

・松本平陸上競技場のコピー機の撤去について

・新年会について

第19回 評議員会 平成31年3月16日(土)14:00～16:10

場所：アルウィン第3・4会議室

出席者数 評議員9名、理事11名、監事2名

議事録署名人 駒澤評議員、小林評議員

議事(議長 堀評議員)

1. 協議事項(すべて原案どおり承認された。)

議案第2号 2019年度事業計画案について

議案第3号 2019年度予算案について

議案第1号 定款の変更について

2. 報告事項

(1) 2018年度委員会活動報告

(2) H30年樹立の長野県の記録承認について

(3) 審判講習会・競技日程について

(4) 国体選手選考方針・コーチ追加・強化案について

(5) 第103回日本選手権混成競技について

長野陸協からのお知らせ

1. 2019年度未登録者は至急登録をお願いします。

2. **要覧は4/2までに各支部総務部長へ注文**願います。注文以外の作成部数は減少させます。

3. 「**長野陸上競技協会創立70周年記念誌**」販売中
記念誌が、若干残っております。希望者は、長野陸協HPの申込用紙か、E-mail: info07@nagano-rk.comまでお願いします。**1冊税込み 2,000円**(郵送は送料100円追加)、代金は指定口座に振り込みのこと。

【主な掲載内容】<寄稿>○東海大学陸上競技部駅伝監督 両角速氏、○千代馨脩氏、○千代 和三郎氏、○依田良春氏、○大日向暁子氏 <長野陸協 30年のあゆみ>、<記録の変遷>、歴代ランキング、長野県の記録、歴代県選手権者、<長野陸協関係> 栄章の記録、歴代役員、登録審判名簿他、A4版 135P

(事務局長)

お悔やみ (2018/11/1～2019/3/20)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

命日 氏名 (享年)(所属支部)

2019/1/26 古條 昭様 (80) (諏訪)

2019年度 長野陸協・中体連・高体連・学連・支部等競技会日程 ※未:未公認競技会			
月	期日	長野陸協・中体連・高体連・学連	支部 国際・全国・東海・北信越他
4	6(土)		'19飯伊春季記録会(飯田) '13長野市記録会(長野)
	6-7(土-日)		'19スプリングトライアル中信(松本)
	7(日)		'19チャレンジ茅野1(茅野)
	13-14(土-日)	59県春季(松本)	14日:103日本選手権50km競歩(輪島)
	20(土)		'19チャレンジ茅野2(茅野)
	21(日)	21長野マラソン・15長野車いす,72県選手権マラソン(長野)	
	27(土)	29市町村対抗駅伝・15市町村対抗小学生駅伝(松本)	
	28(日)		118長野市高校春季(長野)、62松本市民体春季(松本)
5	29(月)	50信大名大戦(長野)	
	3(金)		72県伊那(伊那)、'19東信ジュニアユース春季記録会(佐久)
	3(金)		36北信記録会(長野)
	3-4(金-土)		43中信選手権(松本)
	5(日)		4大北・安曇野小学生(大町)
	6(月)		'19諏訪記録会(茅野)、29木曽小学生(大桑)※未
	10-12(金-日)	142北信高校総体(長野)、'19東信高校総体(佐久)、'19中信高校総体(松本)、'19南信高校総体(伊那)	
	11(土)		'19岡谷春季選手権(岡谷)
	11-12(土-日)		'19IAAF世界リレー(横浜)
	18(土)		36北信小学生(長野)
	18(土)		36東信小学生、10東信中学生記録会(佐久)
	18(土)		36上伊那小学生、52上伊那春季記録会(伊那)
	18(土)		'19アースマートトライアル中信(松本)
	19(日)		14中信小学生(松本) 103日本選手権10000m、'19GP(長居)
	19(日)		36飯伊小学生(飯田)、20飯伊中学生(飯田)
	19(日)		38諏訪ジュニア(茅野)、48長野市障がい者(長野)※未
	19(日)		35ロードレースin軽井沢(軽井沢)※未、30カチューシャマラソン(中野)※未
6	24-26(金-日)	64県高校総体(松本)	
	25(土)	58東信中学総体(佐久)	46諏訪障がい者(諏訪)※未
	26(日)		'19チャレンジ茅野3(茅野)、21塩嶺パークラインマラソン(岡谷)※未
	1(土)	58南信中学総体(伊那)、58中信中学総体(松本)	
	1(土)		23長野地区障がい者(長野)※未
	2(日)	58北信中学総体(長野)	5安曇野ハーフ(安曇野)※未、15ハッペ岳クロスカントリー(富士見)※未
	8-9(土-日)	103日本選手権混成、35U20日本選手権混成、8県選抜陸上長野(長野)	
	9(日)		55大北選手権(大町)
	13-16(木-日)	59北信越高校総体(松本)	
	15(土)		2諏訪市富士見町陸上(茅野)
	22(土)	26県中学総体混成、'19県中学夏季記録会(松本)	
	23(日)	36県小学生(松本)	
7	23(日)	61三大学対校戦(長野)	'19チャレンジ茅野4(茅野)
	27-30(木-日)		103日本選手権(福岡)
	29-30(土-日)	58県中学総体(松本)	
	29-30(土-日)	56関東信越高専(長野)	30日:32やぶはら高原はくさいマラソン(やぶはら)
	6-7(土-日)	72県選手権兼東海選手権予選会(松本)	
	7(日)		50須高選手権(須坂)※未
	13(土)	男51女37全日本大学駅伝北信越予選会(長野)	
	13(土)		71全信州(菅平)
	14(日)	47県実業団、30県マスタース(松本)	
	15(月)		28南信選手権兼47三郡対抗(伊那)
8	20-21(土-日)	65県中学通信(松本)	
	20-21(土-日)	22白馬スノーハーフクロスカントリー(白馬)	
	27(土)	'19長野サマートライアル(松本)	
	28(日)		64茅野総体(茅野)、49佐久選手権(佐久)
	28(日)		67木曽総体(大桑)※未、23更埴小学生(千曲)※未
	3(土)		35信州リレー(茅野)
	4(日)	51全国歯科学生(松本)	
8	4-8(日-木)		72全国高校総体(沖縄)
	5-6(月-火)		40北信越中学総体(新潟)
	9-11(金-日)		54全国定通制高校(駒沢)
	10(土)		35全国小学生(横浜)
	11(日)		47東信選手権(佐久)、'19チャレンジ茅野5(茅野)
	12(月)		'19安曇野記録会(松本)
	14(水)		5諏訪湖お盆駅伝(岡谷)※未
	17(土)		59上伊那選手権(伊那)
	17-18(土-日)		54全国高専(広島)
	21-24(水-土)		46全国中学総体(長居)
	24(土)		36東海小学生リレー兼5東海小学生陸上(三重)
	24-25(土-日)		62東海選手権(三重)
	25(日)		60塩尻市民体(松本)、37北信記録会兼J0選考会(長野)
	25(日)		'19チャレンジ茅野6(茅野)、16千曲市民祭(千曲)※未

月	期日	長野陸協・中体連・高体連・学連	支部	国際・全国・東海・北信越他
8	30-9/1(金-日)	43中信高校新人(松本)		
	31(土)		54上伊那秋季記録会兼24上伊那スホフェス(伊那)	
	31-9/1(土-日)		61北信選手権(長野)	7全国高校選抜(長居)
9	1(日)		70諏訪選手権(茅野)、'19東信シニアユース秋季記録会(佐久)	
	6-8(金-日)	142北信高校新人(長野)、43南信高校新人(伊那)		
	7-8(土-日)	'19東信高校新人(佐久)	7日:'19下諏訪シニア(下諏訪)	
	8(日)	18県障がい者(松本)※未	69大北縦断駅伝(池田-小谷)※未、13縄文の里マラソン(茅野)※未	
	12-15(木-日)			88日本学生対校(岐阜)
	14(土)	47県中学新人東北信(長野)		
	14-16(土-月)			40全日本マスターズ(群馬)
	15(日)			マラソングランドチャンピオンシップ(東京)
	16(月)	47県中学新人中南信(松本)	56高社山一周駅伝(中野)※未	
	20-22(金-日)	48県高校新人(長野)		67全日本実業団(長居)
	22(日)		18大北スホーツ(大町)、'19チャレンジ茅野7(茅野)	
	23(月)		25上田陸上カーニバル(菅平)	
	23(月)		19茅野農業祭(茅野)※未、42諏訪市民ロード(諏訪)※未	
	29(日)		21長野市マスターズ(長野)	
	29(日)		男45・女38中学継走荒神山(辰野)	
	29(日)		73岡谷選手権兼'19岡谷小学生(岡谷)、62松本市民体秋季(松本)	
	29(日)		11須高小中学生クロスラン(須坂)※未、11ぶどうの里ロード(塩尻)※未	
10	4-8(金-火)			74国民体育大会(茨城)
	5(土)		92諏訪大社(下諏訪)、14長野市記録会(長野)	
	5(土)		35松川中学生駅伝(北安松川)※未、15松川小学生駅伝(北安松川)※未	
	6(日)	3松本マラソン(松本)	51伊那ロード兼66伊那体育祭(伊那)	
	11-13(金-日)			50シニアオリンピック(等々力)
	12(土)	'19信州チャレンジday(松本)※未	19チャレンジ茅野8(茅野)、13ながの中学校駅伝(長野)※未	
	13(日)		33上田古戦場ハーフ(上田)	
	13-14(日-月)	72県選手権混成、'19長野オート・トライアル(松本)		
	14(月)		'19下諏訪町民マラソン(下諏訪)※未	
	18-20(金-日)			35U20、13U18日本選手権(広島)
	19(土)		119長野市高校秋季(長野)、'19飯伊秋季記録会(飯田)	
	19-20(土-日)	50北信越学生選手権(松本)		
	20(日)		36大町アルプスマラソン(大町)、29佐久ハーフ(佐久)	
	20(日)		19キッズRUN(長野)※未、66名勝探訪駅伝(富士見)※未	
	25-27(金-日)			24北信越高校新人(新潟)
	26-27(土-日)			103日本選手権リレー(北九州)
	26-27(土-日)		10サッポロ軽井沢マラソン(軽井沢)	
	27(日)		31諏訪湖マラソン(諏訪)	
11	2(土)	30県中学駅伝(松本)		
	3(日)	男70・女34県高校駅伝(大町)		
	4(月)		15中野駅伝(中野)※未	
	10(日)		24木曽駅伝(大桑)	35東日本女子駅伝(福島)
	10(日)		3北信ロード須高(小布施)※未	
	16-17(土-日)	68県縦断駅伝(長野-飯田)		
	23(土)	13北信越中学校駅伝(松本)		
12	24(日)	男56・女32北信越高校駅伝(大町)	5千曲川ハーフ(千曲)※未	
	1(日)		17松本クロスラン(松本)	73福岡国際マラソン(福岡)
	1(日)		67上伊那縦断駅伝(駒ヶ根-辰野)	
	8(日)		22小学生クロスランリレー(大阪)、5さいたま国際マラソン(埼玉)	
	15(日)		27全国中学駅伝(滋賀)、38山陽女子ロード(岡山)	
2020 1	22(日)			男子70・女子31全国高校駅伝(京都)
	12(日)			38全国都道府県女子駅伝(京都)
	19(日)		86飯伊クロスラン(飯田)※未	25全国都道府県男子駅伝(広島)
	26(日)			39大阪国際女子マラソン(大阪)
2	1-2(土-日)			'20U20日本室内大阪(大阪)
	9(日)			5全日本中学校クロスラン(滋賀)
	16(日)			103日本選手権20km競歩(兵庫)
	22(土)			103日本選手権クロスラン(福岡)
	22(土)			35U20日本選手権クロスラン(福岡)
	29(土)		11中信中学生新人駅伝(松本)	
3	1(日)			'20東京マラソン(東京)
	8(日)			'20名古屋ウィメンズマラソン(名古屋)
	8(日)			74びわ湖毎日マラソン(大津)
	15(日)			'20アジア陸上選手権20km競歩(石川)
	15(日)		'20チャレンジ茅野9(茅野)	44全日本競歩能美(石川)
	22(日)	男43女36春の高校伊那駅伝(伊那)、24中学生長距離伊那(伊那)		
	29(日)	審判講習会(松本大学:予定)		



男子第42回 女子第35回 長野県高校新人駅伝競走大会 春の高校伊那駅伝 2019 (H31年3月24日開催)

女子の部午前10時スタート、男子の部午後12時10分スタート。出場校は、男子109・女子59チーム、長野県新人駅伝は男子12・合同5、女子7・合同4チーム。(気象状況: 10:00 晴れ、気温11.0℃、湿度19%、北の風2.2m/s、12:10 晴れ、気温12.0℃、湿度23%、北北東の風5.4m/s)



(伊藤さん・高松さん)

伊藤 国光杯

(長野県内最優秀選手)

女子 高松 いずみ(長野東2)

男子 伊藤 大志(佐久長聖1)



写真上: 左から長野東高 玉城監督・北原さん、佐久長聖 高見澤監督・富田君・杉田君。写真左から、長野東高、白鳥市長(スターター・公認審判員)。写真下: 佐久長聖高

順位	総合(女子)		総合(男子)	
	校名	記録	校名	記録
1位	仙台育英学園	1:10:48	世羅	2:10:58
2位	立命館宇治	1:12:17	仙台育英	2:11:10
3位	成田	1:12:18	学報石川	2:11:51
4位	錦城学園	1:12:45	洛南	2:12:08
5位	順天	1:13:01	埼玉栄	2:12:19
6位	長野東	1:14:03	佐久長聖	2:12:31
7位	高崎健大高崎	1:14:06	秋田工業	2:13:05
8位	大阪薫英女学院	1:14:15	藤沢翔陵	2:13:18



第23回中学生長距離競走伊那大会 (春の高校駅伝併設)

順位	中学女子2000m				中学男子3000m			
	氏名	校名	学年	記録	氏名	校名	学年	記録
1位	筒井 心葉	飯田高陵	(2)	6:43.22	吉岡 大翔	川中島	(2)	9:06.31
2位	牧内 大華	丸子北	(1)	6:43.54	小田切 幹太	宮田	(2)	9:09.36
3位	戸枝 くるみ	駒ヶ根東	(1)	6:51.56	小坂 悠太	仁科台	(2)	9:25.45
4位	篠原 さら	茅野東部	(2)	6:55.14	竹前光哉	須坂東	(3)	9:29.20
5位	橋詰 史歩	上田第六	(1)	6:57.02	竹前星汰	須坂東	(3)	9:29.61
6位	佐藤 悠花	下伊那松川	(2)	6:57.39	永原 颯磨	川中島	(1)	9:32.07
7位	守屋 有彩	春富	(2)	6:57.90	佐原 楓英	堀金	(3)	9:34.83
8位	仁科 玲美	川中島	(2)	7:01.99	武田 寧登	白馬	(2)	9:35.17

2018年度 年間を通して長野陸協にご支援をいただいた企業の皆様 (2019年3月31日現在、順不同・敬称略)

ご協力に心から感謝申し上げます。2019年度も引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。(代表理事 萩原 清 内山了治)

【共 催】信濃毎日新聞社 / SBC 信越放送株式会社 【ゴールドスポンサー】しなのメイト株式会社 / ミズノ株式会社

【陸上競技大会横断幕】長野菅公学生服株式会社/ジュネスハヶ岳/株式会社中嶋製作所/コトヒラ工業株式会社

【バナー広告】奥アンツカ株式会社/株式会社 JTB 中部 長野支店/株式会社アクティブライフ/株式会社杏花印刷 (N sports) 株式会社日本旅行長野支店/みつはしクリニック/東武トップツアーズ株式会社

【プログラム広告】有限会社シナノ体器/株式会社マル井/長野菅公学生服株式会社/株式会社長野銀行/プレステージ株式会社/株式会社匠電舎/中野土建株式会社/株式会社キッズ・コーポレーション/株式会社丸山商店/JA 全農長野/長谷川体育施設株式会社/セイコタイムシステム株式会社信越営業所/株式会社ニシ・スポーツ/株式会社長野ホテル犀北館/魚岩旅館/菅平高原旅館組合/サニアパーク/シンコースポーツ株式会社/株式会社ワコールホールディングス/株式会社信州グリーン/松本ガス株式会社/株式会社ヤマウラ/株式会社タカサワマテリアル/株式会社巴屋/株式会社フロンティア・スピリット/株式会社タヤマスポート/有限会社ユニバーサル運輸/瑞広庵/社会医療法人栗山会 飯田病院/株式会社杏花印刷/長野交通株式会社/株式会社高見澤/あいおいニッセイ同和損保保険株式会社/株式会社リッチエード/株式会社アイワ徽章